

緑が丘中学校 学力向上プラン

令和4年9月～令和5年7月

学校教育目標 自ら進んで学び、社会性と高い志をもった生徒の育成
学校経営スローガン 『4つの合い』:「認め合い・支え合い・学び合い・高め合う集団の育成

具体的な目標

- 自己肯定感を感じている生徒の割合…50%以上
- 将来の夢や希望をもった生徒の割合…50%以上
- 学力調査結果における正答率 全領域で、国、県、市の平均以上

伸ばしたい力

- 基礎基本的な知識・技能
- 思考・判断・表現力
- 主体的な学習態度と協働意識

授業改善を中心とした取組

- タブレット・PCの有効活用による効果的な指導の推進
- 「めあてとまとめの提示」と「自己評価表の工夫」の実行
- 書く・意見を交わす場面の設定
- 研究授業を核とした校内研修の推進

キャリア教育の充実

- 生徒の発達段階に応じたキャリア教育を推進し、学習する目的を考えさせ、学習意欲の高揚につなげる。
 - ・「総合的な学習の時間」を中心とした3年間の系統性の確立
 - ・「生き方」「社会の一員」についての意識の高揚（道徳科、総合的な学習の時間の体験的学習）

規律あるムード

- 始業2分前の黙想による「学びに向かう雰囲気づくり」
- 「無言清掃」の徹底による勤労奉仕体験の積み重ね
- 家庭と連携したメディア依存防止啓発の推進

安心できる環境

- 特別支援教育の視点を取り入れたサポート体制の整備
- OSC、相談員などを含む相談体制の整備
- 学校経営スローガン『4つの合い』の具現化のための相互評価の効果的な実践（授業・短学活での取組）

【学力調査（国・県・市）の結果から】

- ・全国学力調査（中3）では、国語、数学、理科ともに残念ながら平均には届かなかった。
- ・中3の県学力調査（英語）では、県、市の平均よりも上回っていた。
- ・中2の県学力調査（国語・数学）で県・市の平均を上回っており、特に数学科の結果は良好であった。
- ・中1の市学力調査（国語・数学）では、平均を少し上回る結果であった。

【今後の課題】

- 基礎的・基本的な知識の定着とそれらを活用した応用力や表現力を向上させる。
- 授業や諸活動において、知識を活用しながら思考したり、表現したりする活動を取り入れる。

【意識調査結果（全国学力調査におけるアンケート調査結果から抽出）】

自分には良いところがある	R1 27.9%	R2 未実施	R3 25.7%	R4 25.3%
将来の夢や希望がある	R1 40.7%	R2 未実施	R3 31.4%	R4 34.9%

◎今後、日常の学校生活で、生徒の自信を高める働きかけとキャリア教育の充実を図っていきたい。